

● Photo sketch ●



5/24 ディズニーの世界から
学び生かそう

泉中学校3年生の生徒155人が、修学旅行での東京班別研修の前に、ディズニーランドの夜間清掃部門で働いていた社員の講話を聞き、考えを深めました。生徒は、同パークで手鏡を使い目の届かないところにまでおよぶ毎日の清掃や、部門に関係なくキャスト(従業員)全員がゲスト(客)の喜びのためにきれいにするという意識を持って行動していること、そうした行動がゲストの大きな感動につながるなど、知らなかったディズニーの世界に深く引き込まれていました。



6/6 うまくできるかな？
世界に一つのオリジナル

妻木小学校の児童56人が、美濃焼伝統工芸士に手ほどきを受けながら抹茶茶わんや表札を作り、地場産業や郷土について理解を深めました。児童らは事前に考えたデザインを持参し、世界に一つだけの作品を作ろうと軟らかい土に慎重に手を添えていました。体験を終えると「思い通りに作れた。出来上がりが楽しみ」と満足げに話してくれました。作った茶わんは焼成し、日本の伝統文化に触れる同校の行事「抹茶教室」で使用するとのことです。



6/7 水道水、いつまでも大切に

水道事業について国民の理解・協力を得ようと、毎年6月1日～7日に啓発活動が行われる「水道週間」。同週間に合わせ、泉西小学校4年生44人が市と県東部広域水道事務所の出前講座を受講しました。講座では、職員から水道水が家庭まで届く工程などの説明を聞き、ペットボトルを使って川の水を浄化する実験も行いました。児童らは、「汚い水をきれいにするのは大変。水道水を大切にしないといけない」と学びを深めていました。



6/13 広げよう、思いやりの心

児童が協力しながら花を育て、命の大切さや思いやりの心を身に付ける「人権の花運動」が、人権推進校に指定された土岐津小学校で行われ、4年生98人がベゴニアの苗240株を植えました。児童らは、3色の花をどの順番で植えようか相談しながら丁寧に作業を進め、「花を見た人が、優しい気持ちになってくれたらうれしい」と笑顔で話してくれました。

5/27 消防操法大会・団長閲団を開催
肥田分団が市代表に決定

市消防操法大会・団長閲団が総合公園で行われ、消防団員約320人が参加しました。小型ポンプ操法や小隊訓練など、操作、速さ、規律などを競い、団員は日頃の訓練の成果を十分に発揮しました。操法大会では、27年ぶりに肥田分団が優勝。団長閲団では、濃南分団が2連覇を果たしました。優勝した肥田分団は、8月5日に郡上市で開催される岐阜県消防操法大会に市代表として出場します。県大会まで引き続き訓練を行いますので、皆さんの温かな声援をお願いします。大会結果は次の通りです。



■ 小型ポンプ操法	■ 団長閲団
優勝…肥田分団	優勝…濃南分団
準優勝…駄知分団	準優勝…駄知分団
3位…妻木分団	3位…下石分団
	特別賞…音楽隊

■ 小型ポンプ操法最優秀隊員賞
指揮者…小出遼(駄知) 1番員…林祐介(肥田)
2番員…森太志(妻木) 3番員…小林靖広(肥田)



6/3 世代を超えて遊び尽くそう

初夏の風で汗ばむ陽気の中、25回目となる三世代ふれあい広場が土岐津公民館で開催されました。今回は105人もの土岐津中学校の生徒がボランティアで参加し、会場の運営などを手伝いました。会場では竹馬、紙鉄砲、お手玉など、昔ながらの遊びや体験が充実。普段なかなかできない遊びや初めての遊びに夢中になる子どもや、休日を楽しむ家族連れなど、会場は笑顔と笑い声であふれていました。

